

子どもの運動に関する 二極化現象について



みんなは
スポーツする？
しない？どっち？

近年、「運動をする子ども」と「全くしない子ども」の二極化がすすんでいます。運動をする子どもには、スポーツの激しい練習から「使いすぎによる障害やケガ」が増え、逆に全くしない子どもについては、家の中でのテレビゲームなどの時間が増え、内科的疾患の増加やコミュニケーション能力の低下、精神的な偏りなど様々な弊害が生じてきています。

本フォーラムでは、一般市民(保護者等)と行政・教育関係者がともに、これらの問題について議論を深め、どうあるべきかその解決の途を探ります。



主催

高等教育機関コンソーシアム和歌山
NPO法人 橋本コンディショニング・コーディネーション・クラブ



後援

橋本市教育委員会、橋本市小中学校長会、橋本市PTA連合会
橋本市子ども会連絡協議会、橋本市スポーツ少年団



日時・内容

平成20年 2月3日(日) 13:00~16:00

基調講演・コーディネーター

和歌山大学教育学部 教授 本山 貢氏

パネリスト

橋本市教育委員会学校教育課長 佐藤 昌吾氏

橋本市立三石小学校長 守田 眞佐美氏

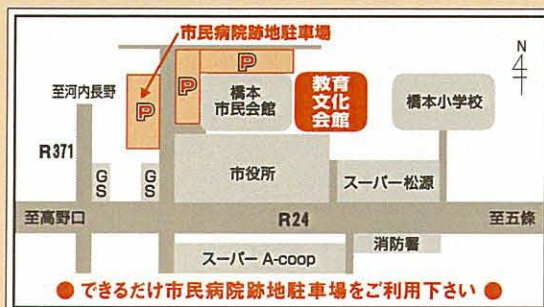
アルファ特進塾 経営者 上村 公彦氏

NPO法人 橋本コンディショニング・コーディネーション・クラブ 理事長 岸田 昌章



会場

橋本市教育文化会館 3階 第1研修室
所在地 / 和歌山県橋本市東家1-6-27 TEL.0736-32-0034



対象 一般 100名



参加費 無料

託児あり 定員15名

(原則一週間前までに事前申込が必要です。)

〈本講座の企画団体〉

NPO法人

橋本コンディショニング・コーディネーション・クラブ

小中学生や一般の方からお年寄りまで、
様々な年代・様々な競技を行っている方に、
運動能力と健康状態の維持・向上を目指し
スポーツトレーニングやコンディショニング・
からだのケアに関する活動を行っています。



- 2001年1月に、小中学生や一般社会人に対して運動能力と競技パフォーマンスの向上、またケガをしないからだ作りを目指して、トレーニングやコンディショニングを行うクラブを設立。現在は高齢者向けの介護予防体操や、スポーツセミナーを定期的で開催し、地域のクラブチームや市民体育大会、マラソン大会などのトレーナー活動も多数行っています。
- 誰もが健康的に、気軽にスポーツを楽しめる環境づくりに貢献し、また国民の健康福祉の向上に寄与することを目的とします。



NPO法人 橋本コンディショニング・コーディネーション・クラブ

〒648-0095 和歌山県橋本市橋谷859-39 TEL・FAX 0736-37-3623

ホームページアドレス <http://kishidagolgi.web.fc2.com> e-mail seikotu@sage.ocn.ne.jp



高等教育機関コンソーシアム和歌山

和歌山県内の高等教育機関（和歌山大学・和歌山県立医科大学・高野山大学・近畿大学
生物理工学部・和歌山工業高等専門学校・和歌山信愛女子短期大学・放送大学和歌山学習
センター・和歌山県）は、その知的資源を結集し、連携・協力し、より一層の地域貢献とその魅力
発揮を目指して「高等教育機関コンソーシアム和歌山」を組織しています。

本事業は、県内の市町村自治体や、NPOから地域の課題解決や活性化に役立つ講座の企
画をご提案いただき、共同で開催することで、共に学び、発展し合うことを目的としています。

詳しくはホームページをご覧ください

<http://www3.cypress.ne.jp/cw/>